

# 市議団ニュース

## 理科大撤退、済生会病院移転問題の教訓に触れられず！

11月議会には、2018年から向こう5年間で目指す「市の将来像」を定める「久喜市総合振興計画（案）」が提案されました。これは、久喜市の各施策にかんする「最上位に位置する」ものです。審査は、特別委員会、付託先の分科会で行われました。

計画は、第一部・基本構想、第二部・後期基本計画となっており、「市民参加」から「行財政改革」までの7つの大綱に分かれています。

その中で「子育て支援の充実、雇用の確保、福祉・教育の充実、居住環境の保持・充実」などの推進によって「定住促進に努める」としています。

しかし、それらの内容は、市民の要望に正面から応えるなどの目新しさもなく、国の示す方向から一歩も出ていないものです。むしろ、少子高齢化の影響を見込み、2022年（平成34年）の目標人口を「15万9000人」とするなど、後ろ向きともいえる立場です。これまでの市政のやり方で市民は「市から離れた」わけですから、この点での分析は不可欠です。

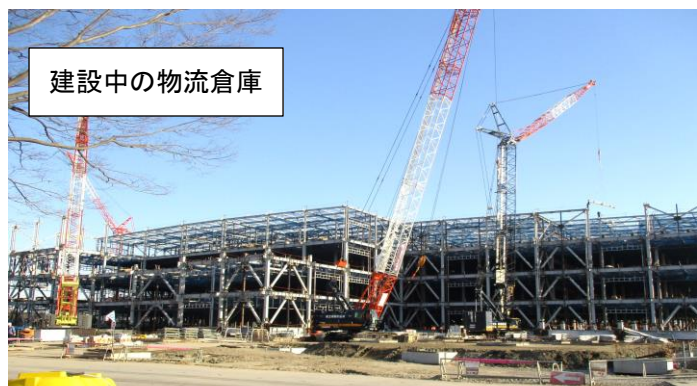
中でも、前期中の「理科大撤退問題」や「済生会栗橋病院の移転問題」の総括（原因分析などの）や、教訓化には、全く触れられていません。

空を突く大型クレーンと大量の鉄骨が重なり、田園風景の中では「異様な光景」です。

4割部分（教育委員会、子育て関連）の無償譲渡と引き換えに、物流倉庫が建設できるように市が「地区計画を変更して」誘導した結果です。



理科大跡地に「教育委員会」と物流倉庫が背中合わせとなります。



建設中の物流倉庫

### 支所職員394人減 合併前の3分の1に

市は、来年度の行政改革として3か所の各総合支所の職員削減計画を明らかにしました。この間は、「建設課の廃止」「納税相談の廃止」などで、住民サービス低下になっています。今回は、総務監理課以外の課長職が廃止となり、また、介護予防などの「包括支援センター業務」（鷺宮・栗橋）を社協に業務委託します。

| 支所 | 合併前  | 来春減 | 残人数  | 合併前から |
|----|------|-----|------|-------|
| 菖蒲 | 181人 | 29人 | 82人  | 99人減  |
| 栗橋 | 184人 | 21人 | 41人  | 143人減 |
| 鷺宮 | 247人 | 20人 | 95人  | 152人減 |
| 合計 | 612人 | 70人 | 218人 | 394人減 |

栗橋総合支所は1/4以下に。「総合」と呼べなくなるのでは

### 教育委員会（教育部）が1月4日から すべて理科大跡地に移転します

2018年（平成30年）4月1日から、教育委員会が理科大跡地内に移転します。（下清久500-1 ☎22-5555）

移転となる部・課名は、教育委員会教育部（教育総務課、学務課、指導課、生涯学習課、文化財保護課）

これに伴い、久喜市役所や支所内にあった「久喜分室」「栗橋分室」「鷺宮分室」がなくなります。市の説明では「機能が強化される」としていますが、身近にあった分室が移転して機能が強化されるとは考えられません。◆この件に関して意見・要望をお待ちしています。

### 補正予算で実現します！

#### 長年の課題だった放課後児童クラブ（学童保育） の施設が整備されます

《桜田小》「屋外体育倉庫移転工事」に1195万8千円  
 ◇学童保育の施設整備に伴って、体育倉庫の移転をします。

場所は「飼育小屋の体育館寄り」のほうです。野球の関係で、3メートル程度のフェンスをつけます。

《青葉小》「設計業務委託料」に792万8千円

「あおばっこクラブ」が青葉小学校の余裕教室に移転します。「民族展示室」「適応指導教室」が空いた後に学童保育の施設を整備します。

総合振興計画（後期）に共産党は反対  
 市民への負担増やサービス低下の総括不十分



## 平間ますみ

本町 8-4-1

### 1. 図書館の指定管理者制度導入について

図書館を指定管理にするかどうかが問われています。3年前に「導入については見送ることが望ましい」との答申が出されたばかりです。指定管理については、教育振興基本計画の中で「来年度から5年間で検討を行う」と明記し、今年度の図書館協議会では、制度導入を議論するものではないとしていました。しかし、6月開催された第1回目の会議から「指定管理導入を視野にいれ審議し11月を目途に答申を」と委員会に提案しています。

このような「先に結論ありき」でトップダウンのやり方、しかも、指定管理導入の「成功事例」のみを資料として出し、「撤退事例」などは出さずに進めるやり方は、公正な審議とは言えません。市の直営によるサービス向上は「無理」と結論づけてしまうのではなく、市民と連携しながら改革を進める姿勢が求められています。

### 2. 小中学校の雨漏り対策を求める

建物の老朽化によって多くの学校で雨漏りが発生しています。とりわけ本町小の校舎・東小、江面第二小、太東中の体育館は緊急に対応する必要があります。個々の状況を的確に把握し、適切な計画を立てて行く。との答弁でした。

### 3. 77歳の老齢祝い金の復活とさらなる充実を

市民の要望に全く聞く耳を持たない答えでした。

### 4. 市内の公園にトイレの設置を

市内の公園にはトイレが設置されていない箇所が多く、設置の要望を行いました。



## 石田としはる

栗橋東 5-7-2

### 1. 被災者住宅再建支援は継続すべき

**問** 南栗橋の液状化被災、液状化対策工事が完了したとするが、工事は地下水を抜く装置を設置した段階で、液状化防止の効果はこれからで「終了」とは言えない。市は支援事業を継続しても何の問題もない。被災者住宅再建事業は平成32年まで延長し継続すべき。

**答** 支援制度の目的はおおむね達成された。

**問** 支援を受けた方は125世帯中69世帯のみ。水を抜く最初の2年間で7.5cm地盤沈下が進む。住宅再建は再液状化のリスクが低減した後に補修を計画する方もいる。しかも、この支援事業には市民の寄付金、約2120万円も含まれている。

**答** 終了はしていない。一つのくくり。来年の3月までの支援としたい。

### 2. 投票したい方全てが投票できる体制を提案

来年の4月22日、市議会議員と市長選挙が同時に行われる。投票率20%台のところもあり二元代表制のもとゆゆしき事態。改善案を提案する。

**問** 投票区の見直しや投票所の増設を。

**答** 投票区の見直し増設も検討する。

**問** 高齢者は投票したくても投票所に行けない。選挙期間中「移動支援車」の実施を。

**答** 現段階では実施は考えていない。

**意見** デマンド交通を投票日にも走らせるなど対応すべき。

# 市政のここを変えたい！一般質問をおこないました



## 杉野おさむ

桜田 3丁目 7番 1-504

### 1. 総合支所の職員体制は削減でなく増員を

**問** 今回の行政改革案では、3支所から計70人が削減される。これを含めると合併からの総削減人数は394人になる。納税相談もなくなった。建設課もなく話を聞くだけ。緊急対応ができない。道路冠水対策も、職員がいないので冠水個所に通行止めの札も立てられない。これで良いのか。

**答** 支所は削減してもサービスは低下してない。窓口サービスは低下させないよう頑張っていく。

**問** 支所の職員体制を、こんなに減らしてサービス低下してない、強弁を繰り返してもダメだ。地域の住民と体制について再検討すべきだ。

### 2. 学校の統廃合は、無理な進め方をしないこと

**問** これまでの審議では、小規模校のデメリットばかりを取り上げてきたが、児童一人ひとりにていねいな指導ができるなどのメリットは議論されていない。なぜか。公正にやるべきでは。

**答** 小規模校のメリットは認識したうえで、取り組んでいる。問 子どもの環境を第1にというが、子どもの意見を聞いてほしいとの保護者の声には応えようとしなかったがなぜか。

**答** 統廃合という重大な事案に対して、子どもの判断を聞くのは「大きな誤り」と私は思う。

**意見** 子どもには分からないという立場は不遜な態度だ。市行政の仕事は、地域を活性化させ、住民には、未来の展望を示すことだ。地域を切り捨てる自治体に未来はないと思う。

◆他の質問◇大雨水害対策の個別計画を速やかにたてることなど



## 渡辺まさよ

所久喜 705-3

### 1. 東京理科大跡地利用の安全対策は急ぐべき

**問** 県道12号線の改善はどうあっても物流倉庫営業開始までにはすべきだが。地域の住民・子どもたちに危険のリスクを負わせてはならない。

**答** 解決すべき課題とは認識しているが、物流施設の立地に合わせた歩道整備は現状では難しい。要望している。

### 2. 健康マイレージの普及を進め

市独自の取り組みを加えるべきでは

**問** 現在久喜市で実施している県の健康マイレージ事業に、保健センターの取り組みや特定検診など市独自事業を加え、意欲的に普及すべきだが。

**答** 先進事例を参考に調査研究をし、より多くの市民が参加できるように努めたい。

### 3. ごみ処理施設の再整備 今後の考え方を伺う

**問** 生ごみの減容化、たい肥化は検証報告が出たが、バイオガス化など進めるのか。

**答** 生ごみ減容化施設の拡大は困難と結論が出た。バイオガス化を含め方向性を今後示したい。

**問** マテリアルリサイクル推進施設の方向性が出ているが、どうなるのか。

**答** その方向で整備することにより効率化を図り、コスト削減になる。

**問** 粗大ごみのリサイクルセンター（エコプラザ）施設を構築すべきだが。

**答** 現在の社会状況を踏まえながら、基本計画策定の中で方針を決定する。